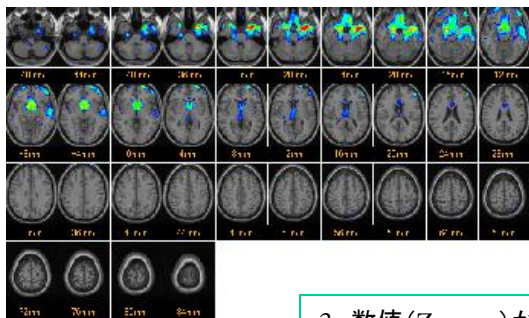


VSRAD解析結果について

- VSRADとは: VSRADではこれまで目視では難しかった前駆期を含む早期ADに特徴的に見られる海馬傍回の萎縮の程度をMRIから読み取る診断支援を行います。
- 解析の手順: 1~6までの手順を踏み、総合的に評価を行います。

☆VSRADはあくまで画像検査を支援するプログラムであり、解析結果のみで診断を下すことはできませんのでご注意ください。

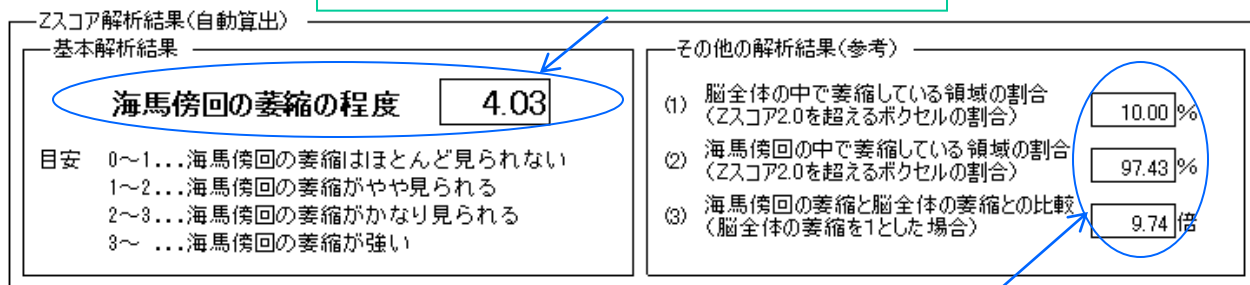
1. 脳全体の萎縮の評価
2. 関心領域の萎縮の評価
3. 海馬傍回の萎縮の程度
4. 脳全体で萎縮している領域の割合
5. 関心領域の中で萎縮している領域の割合
6. 海馬傍回の萎縮と脳全体の萎縮との比較



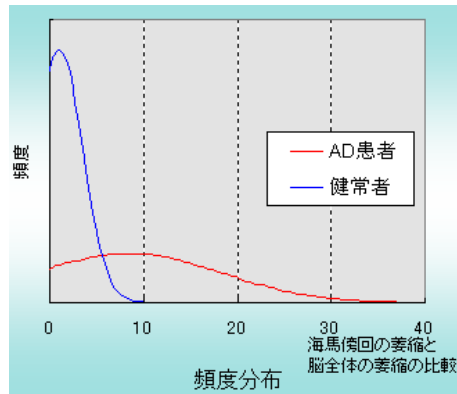
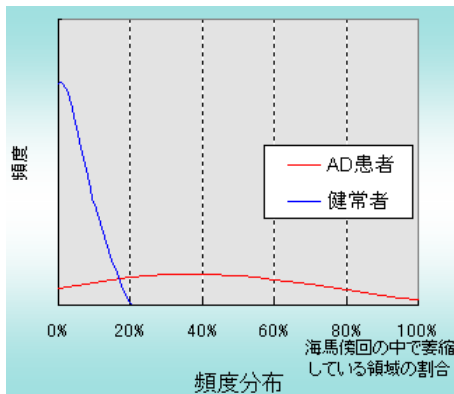
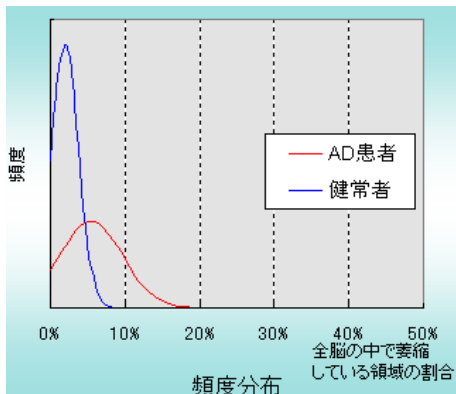
1. 萎縮部位と萎縮の程度がカラーで示されます。他疾患との鑑別を行うため脳全体のうちこの萎縮が強いのかを確認します

2. 関心領域(海馬傍回)を紫のラインで囲んでいます

3. 数値(Z-score)が1を超えるとAD症例が分布します



4・5・6分布データを参考にして下さい



データ提供: 武蔵病院